

ノリ海況速報 第3報 (2021-3)

令和3年11月1日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 10/21：内湾（ふさなみ） 10/20：内房北部（ふさなみ）

【水温・塩分の状況】

- 表層水温は内湾北部が19.5～20.1℃、盤洲周辺が19.3～19.9℃、富津周辺が20.1～21.1℃でした。表層塩分は内湾北部が29.7～32.7、盤洲周辺が31.0～31.4、富津周辺が31.3～32.8でした(図1)。
- ノリ漁場への、沖合水の波及はみられませんでした。(図2,3)。

水温℃

塩分

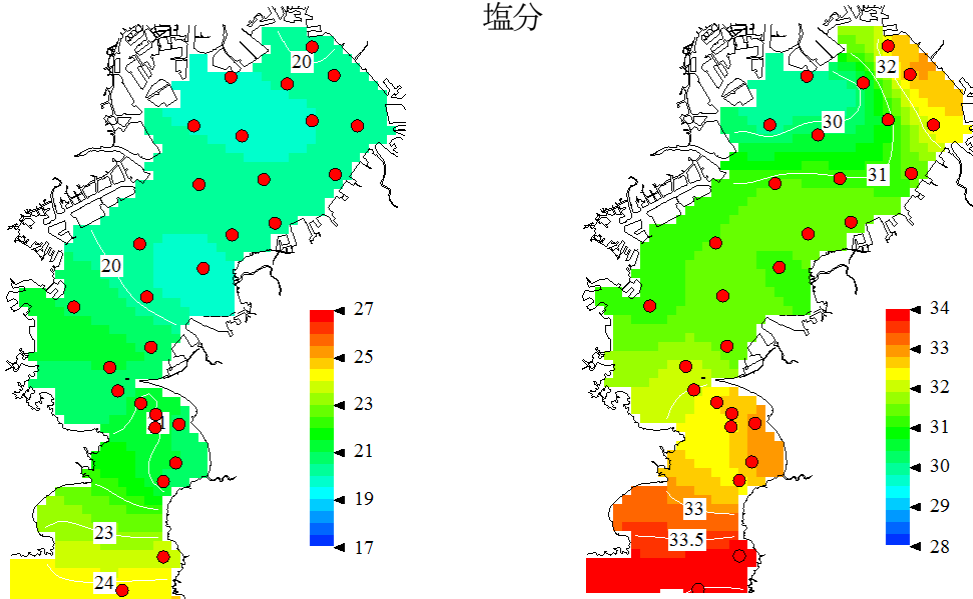


図1 表層の水温・塩分

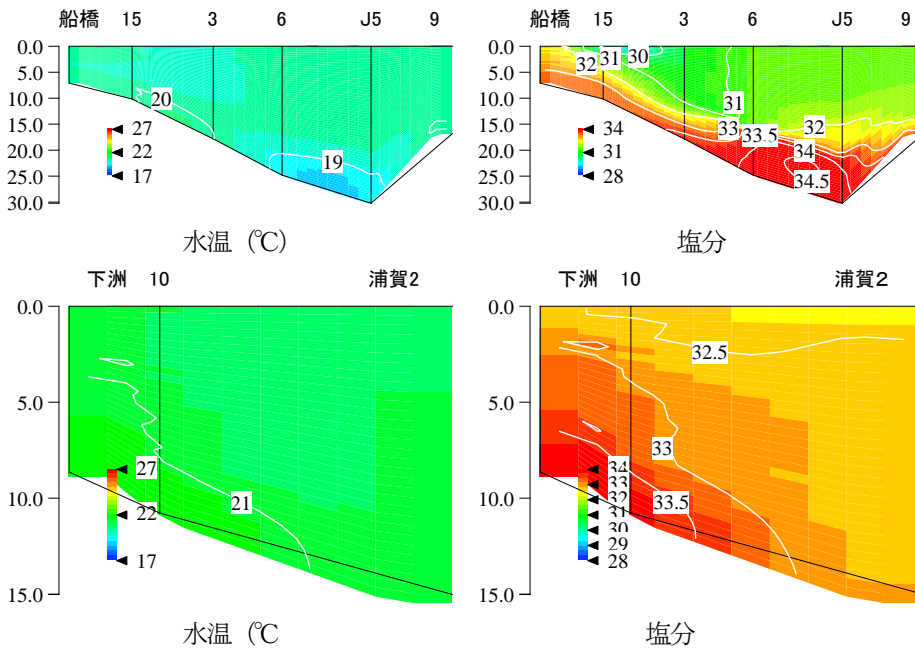


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布
 上：内湾，下：内房北部，右：調査ライン

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮（酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上）はみられませんでした。
- ・ プランクトン優占種は珪藻タラシオシラ属、アクティノプティス属、渦鞭毛藻カレニア属などで、透明度は 1.5～6.5 m でした。
- ・ 栄養塩は、鉛直混合が進み、前回の調査時（10/5）に比べて回復しました。窒素は、内湾北部で 310～523 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 211～281 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 127～199 $\mu\text{g/L}$ ，リンは、内湾北部で 65～114 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 36～57 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 22～32 $\mu\text{g/L}$ でした（図 3）。
- ・ 晴天が続くとプランクトンが増殖し、再び栄養塩が減少することもあるので、注意して下さい。

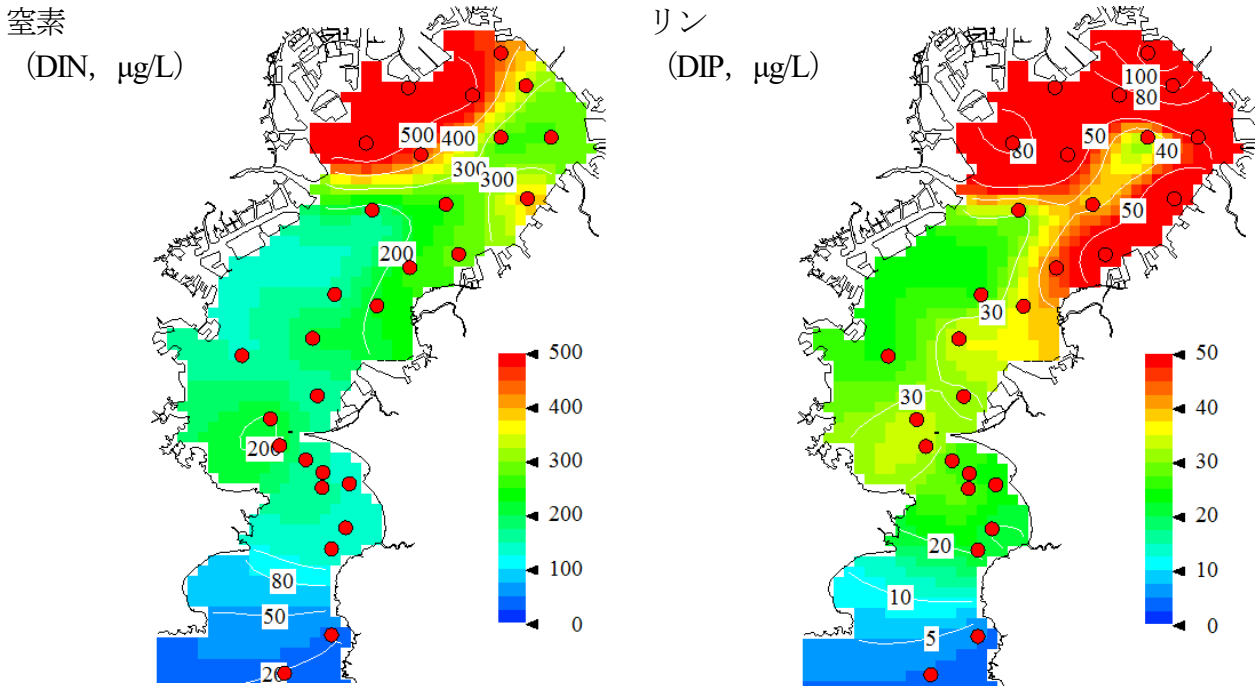


図 3 表層の栄養塩濃度の分布

参考) 高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$
 ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場（三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南）について、5日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターのHP，もしくは右のQRコードからご覧ください。



京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報，赤潮発生の目安（人工衛星画像），各地の水温変化（モニタリングポスト），沖合水の侵入の目安（潮位），水温変化の目安（表層水温，底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターのHP，もしくは右のQRコードからご覧ください。



パソコン： http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯： http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html